

企画展

「岐阜縣二人展 松本竣介・麻生三郎」



▲松本竣介 ニコライ堂
1941年
(愛知県美術館蔵)



▲麻生三郎 子供(一子)
1947年
(個人蔵/写真提供: 大川美術館)

1947(昭和22)年、亜炭の採掘で繁栄した可児郡伏見村(現: 御嵩町伏見)で松本竣介、麻生三郎らの作品が展覧されました。本展はこの昭和22年の展覧会をきっかけとして、地域の様子を踏まえつつ、このときに展覧された作品を含めた作家たちの1940年代の作品を中心に展示します。

◇と き 2月2日(土)～3月16日(日)

◇入場料 一般 300円
高校生以下 無 料

みのかも文化の森 28・1110

関連企画 ミュージアムトーク

当館学芸員が展示室を案内します。

◇と き 2月3日(日)
①午前11時～正午
②午後2時～3時

◇参加料 無 料

※企画展は入場料が必要です

関連企画 ミュージアムフォーラム「松本竣介―戦時下の画家」

戦中から戦後の画壇で活躍した松本竣介。当時のさまざまな作品を紹介しながら、その画業についてお話しいたします。

◇と き 2月9日(土) 午後2時～3時30分

※開始時刻30分前から受付

◇講 師 浅野 徹さん(名古屋芸術大学美術学部教授)

◇定 員 42人

◇参加料 無 料

みのかも

市政ニュース

多文化共生室
内線 363

「外国人集住都市会議 みのかも2007」を開催



ニューカマーと呼ばれる南米日系人が多く住む全国の23の都市の自治体や、地域の国際交流協会などの関係者により構成されている「外国人集住都市会議」の主催による「外国人集住都市会議みのかも2007」(以下みのかも会議)が開催されました。

「多文化共生社会をめざしてくすべての人が参加する地域づくり」をテーマに、午前中は、各地域ブロックのリーダー都市の市長から、参加自治体を取り組んでいる事例の紹介や地域に顕在化しつつあるさまざまな課題の解決に向けた活動の報告がありました。午後は、総務省、法務省および文部科学省の担当者に参加自治体の代表首長が「外国人政策・多文化共生」について、討

論会を行いました。

今回のみのかも会議には、外国人集住都市会議に参加している都市のほか、東海地方を中心に日本各地から、約600人の参加がありました。

みのかも会議の最後に、外国人を、地域で生活する住民としてとらえ、日本人と同じような権利が保障され、義務が遂行されるために、すべての人が連携してそれぞれの立場ですべきことを着実に実行していく必要性と、外国人住民台帳制度の創設を国に訴えた「外国人集住都市会議2007みのかもメッセージ」を発信して閉幕しました。

なお、外国人集住都市会議は、2001年静岡県浜松市で第1回の会議を開催してから、愛知県豊田市、三重県四日市市の後を受けて、今年度と来年度の2年間、美濃加茂市が座長都市を務めています。

「みのかも会議」を終えて

― その意義と課題 ―



外国人集住都市会議アドバイザー

井口 泰さん
(関西学院大学教授)

外国人集住都市会議では、2001年設立当初から、外国人登録制度の見直しについて国に要望を続けてきたが、なかなか国が動くことがなく、11月28日の「みのかも会議」でも関係省庁との議論は平行線の繰り返しであった。しかし、翌々日の11月30日に開催された国の「規制改革会議」の会合で、総務省と法務省が外国人の台帳制度の基本構想を共同で作成すると表明したのである。

かつて、両省との折衝はすべて失望に終わっていたから、にわかには信じられなかったのが起こったのである。外国人集住都市会議では、まさに「みのかも会議」は絶妙のタイミングであったといえる。

今後は、外国人の台帳制度創設に向け、全国市長会や関係自治体への支援要請を続け、総務・法務両省の構想を注視していきたい。

また、外国人の子どもたちの教育目標を自治体自身が提起することに加え、自治体の費用負担が増大する一方で、企業の責任分担と参加を促し、国の積極的関与を引き出すため、多文化共生による地域活性化や送出国との経済連携などといった、新たなアプローチも必要であろう。

かつて、両省との折衝はすべて失望に終わっていたから、にわかには信じられなかったのが起こったのである。



外国人集住都市会議では、まさに「みのかも会議」は絶妙のタイミングであったといえる。

レジ袋を使わないことが

地球温暖化対策に役立つの？

環境課
内線 307

レジ袋の使用枚数は国民一人当たり年間約300枚。市民全員が使った枚数で計算すると約1,630万枚(19年4月1日現在で換算)となります。

レジ袋1枚の製造から焼却過程で発生する二酸化炭素量は50グラムなので、市でレジ袋が使われなくなったとすると、1年間に削減される二酸化炭素の量は815トンになります。

全国的に、家庭からの温室効果ガス排出量を、1人1年365キログラム削減しようと呼び掛けていますが、レジ袋を使わないことで目標の約4%を達成したことになります。

皆さんがスーパーなどエコバッグを持参してレジ袋を使わないことで、温暖化対策に協力することができます。

また、レジ袋1枚を作るために必要な原油量は約18・3ミリリットルです。1,630万枚のレジ袋を作るためには、2リットルのペットボト



市とNPO法人みのかもグリーンネットでは温暖化防止のためのステッカーをイベントなどで配布して呼び掛けを行っています。

ルに換算して、約149,000本の原油を節約したこと。小さなことだけど、最終的な処理まで考えると、ごみの減量にも役立ちますね。

※レジ袋1枚に必要な原油量は、地球温暖化白書を参考としました

考えよう。共生時代⑩

ブラジルの保健センター (前半)

シリーズ

Bom Dia

今年4月から多文化共生室に勤務をしている、バルボザ・仲(つづき)です。今回のシリーズを初めて担当させていただきました。ブラジルでは看護師として保健センターに勤務をしていました。その知識と経験を生かして当市の保健センター(健康課でも通訳をしています。

保健センターについて、ブラジルと日本の相違点をお話したいと思います。

ブラジル人の保護者が、子ども連れて当市の保健センターを訪れ「熱っぽいのでお医者さんに診察をしてもらいに来ました」ということが何回かあります。

それは、ブラジルの、ほぼ全国の保健センターでは、毎日医師の診察があるからです。小児科、内科、産婦人科、歯科などの医師たちが毎日午前、午後と決まった時間で診察を行い、必要であれば検査の受け付けをし、その場で予約を取り、後日、予約をした日に保健センターで検体(血液、尿、便、痰)を採取し、医療機関に送ります。

検査の結果は保健センターへ通知され、担当した医師に配られます。

ブラジルの保健センターでは、診察だけではなく処方せんに基づいて、薬の配給、けがの治療、予防接種などを行っています。

また、予防接種も日本とは相違点がありますので次回に紹介したいと思います。

(文責 バルボザ・仲)

- ◆市役所 25・2111
8:30～17:15
- ◆中央公民館 25・4141
8:30～21:30
※日・祝日は17:00まで
- ◆保健センター 25・4145
8:30～17:15
- ◆中央図書館 25・7316
10:00～18:00
※土・日・祝日は17:15まで
- ◆東図書館 26・3001
10:00～18:00
※土・日・祝日は17:15まで
- ◆総合福祉会館 28・6111
9:00～16:30
- ◆プラザちゅうたい 26・3241
8:30～21:30
※日・祝日は17:00まで
- ◆文化会館 25・1108
9:00～22:00
- ◆みのかも文化の森 28・1110
9:00～17:00
- ◆太田宿中山道会館 23・2200
9:00～17:00

募 集

初めてパパ・ママになる人にもうすぐパパ・ママ教室



健康課 内線388

初めてパパ・ママになる人を対象に実習・体験形式の教室を開催します。



◇とき 2月17日(日)
午前9時～正午
◇ところ 保健センター

◇内容 妊娠・出産、父親の役割について、夫婦で行う妊婦体操・リラクゼーション法、沐浴(もくよく)実習など

◇定員 12組(先着順)

◇申込み 2月4日(月)から、直接または電話で健康課へ

いつでも健康やかに！
すこやか健康講座

社会福祉協議会

28・6111

介護予防のため、家庭でできる筋力向上のための運動を行います。

◇とき 2月1日(金)
午後1時30分～

◇ところ 総合福祉会館

◇講師 伊藤 宏治さん
(健康運動指導士)

◇対象 市内在住で60歳以上の
人

※申し込みは不要です

手先を使って、脳の活性化！
おりがみの広場

社会福祉協議会

28・6111

講師の指導で、折り紙の作品を作りましょう。

◇とき 2月7日(木)
午前10時30分～11時30分

◇ところ 総合福祉会館

◇対象 市内在住で60歳以上の
人

◇定員 25人(先着順)

※当日、会場で午前10時から受け付けます

◇参加料 無料

広げよう！ボランティアの輪
ボランティア
ステップアップ研修会

地域振興課

内線248

みんなで知恵を出し合い、より豊かなボランティア活動につ

平成20年度 学童保育入室の受け付け



4月から新1～3年生になる児童の学童保育入室者を募集します。

◇対象 次のいずれかに該当する家庭

- ①保護者(祖父母を含む)が常時昼間家庭外で仕事をしている場合
 - ②母親の妊娠中または出産後間がない場合(産前6週間、産後8週間以内)
 - ③家庭に長期にわたる病人や心身に障がいのある人がいるため、保護者(祖父母を含む)が常時その看護に当たり、児童の監護ができない場合
- ※入室には、「1年間入室」、「夏休み期間のみ」があります

◇内容 学校からの帰宅時間に留守になる家庭の児童を放課後に保育します

◇開設する小学校

太田・古井・山之上・蜂屋・加茂野・下米田・山手の各小学校

◇申込み 2月4日(月)までに、申込用紙に必要事項を記入の上、就労証明書などを添えて現在通っている小学校、保育園または幼稚園へ提出してください

※夏休み期間のみの申し込みも同様です

※申込用紙はこども課にあります

こども課 内線 314

どなたでも参加できます
加茂口腔保健協議会
指導者研修会

健康課

内線389

今注目されているメタボリックシンドロームと、お口の関係について、研修会を開催します。

◇とき 2月7日(木)
午後1時30分～4時

◇ところ 総合福祉会館

◇テーマ

「メタボ予防とお口の健康」

◇講師 吉成 伸夫さん
(松本歯科大学歯学部教授)

◇参加料 無料

井上あずみ ファミリーコンサート



『となりのトトロ』の主題歌「さんぽ」、「となりのトトロ」、『天空の城ラピュタ』のエンディングソング「君をのせて」、『魔女の宅急便』イメージソング「めぐる季節」など、スタジオジブリ作品の主題歌・挿入歌を歌う井上あずみの楽しいファミリーコンサート。

◇とき 3月2日(日)
午後2時開演(午後1時30分開場)

◇ところ 文化会館

◇入場料 大人 1,300円(当日1,500円)
高校生以下 500円

※2歳以下は保護者ひざ上に限り無料。席が必要な場合は有料

※全席指定

※チケットは、文化会館・文化の森・中央公民館・各連絡所で販売中です

文化会館 25・1108

捨てていませんか紙容器！ リサイクルできますヨ



名 称	リサイクルステーション	きらきらエコハウス	牧野エコひろば
開 催 日 時	2月3日(日) 午前9時～11時 (雨天決行)	毎週水曜日 午前9時～正午 (雨天決行)	2月10日(日)・24日(日) 午前9時～11時 (雨天決行)
開 催 場 所	旧日本ラインシュロス駐車場		
共通回収品目	①新聞 ②雑誌・雑紙 ③チラシ	④段ボール ⑤紙容器 ⑥牛乳パック	⑦使用済み食用油 ⑧アルミ缶 ⑨ペットボトル ⑩発泡スチロール・食品トレイ ⑪蛍光灯 ⑫使用済み乾電池
自主回収品目	割りばし	①国産ビール瓶 ②清酒1升瓶	③酢の900ml瓶 ④ベルマーク

《注意事項》

※雑紙で窓枠付き封筒のビニールは取り除いてください

※紙容器で芳香加工されている物は回収しません

※発泡スチロール・食品トレイで色の濃い物(黒色・赤色など)や、表面がコーティングされた物(カップラーメンの容器など)・汚れている物は回収しません

※割りばしで、竹ばし・塗りばし・焼け焦げたはしは回収しません

※ルールを守って時間厳守をお願いします

プラスチック製容器包装(その他プラ)を試験的に回収しています。詳細については、広報12月1日号の折り込みチラシをご覧ください。

環境課 内線 307

ご迷惑を
お掛けします

自動交付機の停止

1月20日(日)午前8時30分から11時まで、電気設備の保守点検のため自動交付機による証明書(印鑑証明書、住民票)の発行を一時停止します。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

市民課 内線 225



みんなで考えて
みませんか

高齢者虐待防止講演会

虐待を防止するためにはどんな連携を図るのが大事か、どのようにすればいいのかなど、ネットワークの必要性に関する講演会です。この機会にみんなで考えてみませんか。

◇と き 1月25日(金)

午後1時30分～3時

◇ところ 総合福祉会館

◇テーマ 虐待防止のネットワークを構築するには
「気楽が築く みまもりネットワーク」

◇講師 前田 光久さん(県立はなの木苑 理事兼施設長)

◇入場料 無 料

※詳細については、西部地域包括支援センター(電話 24・7371)へ

保険課 内線 508

ふれあいホールで楽しく、健康的に

社会福祉協議会 28・6111

社会福祉協議会では、高齢者の健康促進を目的に、楽しい教室を開催しています。気軽に参加してください。

◇ところ 総合福祉会館

◇対 象 60歳以上の人

※いずれも午後1時30分～2時30分

■いきいき椅子体操

いすに座ったまま体を動かし、体力に自信のない人でも筋力アップできます。

◇と き 2月5日(火)

■音楽の広場

歌を歌ったり楽器を演奏したりして、音のある楽しい時間を過ごします。

◇と き 2月21日(木)

■太極拳教室

呼吸に合わせて緩やかに動くことで、足腰を鍛えバランス感覚を養います。

◇と き 2月13日(水)

■ヨーガ教室

呼吸に合わせてゆっくり体を動かし、心と体をリラックスさせます。

◇と き 2月25日(月)

食品を扱う企業・個人の皆さまへ

食品表示は適正に

全国的に食品の偽装表示が多発しています。自ら製造した食品の表示内容（期限表示、原材料名など）について点検し、法令への適合性など確認しましょう。

※点検についての問い合わせは、中濃保健所生活衛生課（電話 25・3111）へ

健康課 内線 386

中央公民館講座 —アルバム作りに挑戦—

IT ステップアップ講座

ワードでアルバムを作成してみませんか。

- ◇とき 別表
 ◇ところ 中央公民館
 ◇内容 パソコンに取り込んだデジタルカメラの写真をワードでアルバムにします
 ◇講師 ITサークル
 ◇対象 市内在住・在勤で、マウスやキーボードの操作ができる人
 ◇定員 各コース 20人

- ◇受講料 2,000円（別途テキスト代金が必要）
 ◇申込み 1月31日（木）必着で、はがき（〒505-8606 太田町3425-1 中央公民館）に、住所・氏名（ふりがな）・電話番号・希望するコースを記入の上、社会教育課へ

※申し込み多数の場合は抽選となります
 ※昼間・夜間コースの同時受講はできません

講座名	時間	1日目	2日目	3日目	4日目
IT ステップアップ講座 ～昼間コース～	午後1時30分 ～4時30分	2月13日 (水)	15日 (金)	18日 (月)	20日 (水)
IT ステップアップ講座 ～夜間コース～	午後6時30分 ～9時30分				

社会教育課(中央公民館) 25・4141

日本ライン広域観光推進協議会

商工観光課 内線 264

◎木曽川夢空間観光物産展
in セントレア

中部国際空港(セントレア)を舞台に、この地区の伝統文化芸能、特産品、観光文化施設など観光の魅力をPRします。

- ◇とき 2月2日(土)・3日(日)
両日とも午前10時～午後5時
 ◇ところ 中部国際空港(愛知県常滑市)
 ◇内容 ①ステージイベント
 ②体験コーナー
 ③観光施設ブース
 ④夢空間紹介コーナー
 ⑤物産コーナー

◎巡ってお得な
「夢空間PASS」

夢空間エリア内の対象観光施設で、割引や記念品などがもらえる特典がある「夢空間PASS」を、3月末までに対象観光施設に入場された人に発行しています。期間限定ですのでお見逃しなく。

発行されたPASSは、3月中に対象観光施設に持っていくと特典が受けられます。

- ◇参加施設 アクア・トトぎふ、138タワーパーク、犬山城、オアシスパーク、お菓子の城、かがみかはら航空宇宙科学博物館、木曽川観光(日本ライン下り)、内藤記念くすり博物館、日本昭和村、花フェスタ記念公園、明治村、モンキーパーク、リトルワールド

※詳細については、日本ライン広域観光推進協議会(電話 0568・61・1000)へ

あじさい
市民講座

みそ造りに挑戦



誰にでも簡単にみそが造れる講座です。できたみそは持ち帰っていただき、秋ごろから食べることができます。

◇と き 2月16日(土)

午後1時～3時15分

◇ところ 文化の森

◇講 師 浅野 高道さん
(手造りみその浅野や)

◇対 象 15歳以上(一世帯1人)

◇定 員 50人(先着順)

◇参加料 1,500円

◇申込み 1月31日(木)までに、美濃加茂あじさいライオンズクラブ事務局(電話28・0677 平日の午前11時から午後3時まで)へ

※タオル2枚、エプロン、2リットルのペットボトル容器1本をお持ちください

※詳細については、美濃加茂あじさいライオンズクラブ事務局へ

みのかも文化の森 28・1110



第4土曜映画会

～入場無料～

◇と き 1月26日(土) 午前10時～

◇ところ 中央公民館 視聴覚室

◇映 画 『うしろのせきのオチアイくん』
『にじいろのさかな ぼうけん編』



視聴覚協議会(中央公民館) 25・4141

平成20年度

ふれあい
安全サポーター募集

市内の保育園、小・中学校の巡回や来園者・来校者の確認など、園児・児童・生徒の安全確保のために働いてみませんか。

◇任 期 平成20年4月～平成21年3月

◇募集人員 10人程度

◇勤務時間 1日6時間

◇勤務日数 220日程度

◇賃 金 時給800円

◇申 込 み 2月15日(金)までに、履歴書を持参の上、学校教育課へ

※採用については、後日面接により決定します



学校教育課 内線 344

乳児健診の日程変更について

2月8日(金)に予定していた、乳児健診(平成19年10月前半生まれ対象)の日程を変更します。

なお、対象者には事前に案内をお送りします。

変更後 2月7日(木)



健康課 内線 388



～中央公民館まつり～

まなびフェスタ & 健康フェスタ 2008

◇と き 2月9日(土)～10日(日) 午前9時～午後4時

◇ところ 中央公民館

まなびフェスタ 2008

社会教育課 25・4141

中央公民館サークルや各種団体の展示・ステージ発表のほか、子どもの参加できるいろいろな体験コーナーを開設します。



◇内 容

○展示コーナー

- ・中央公民館サークルの作品展示
- ・社会教育団体などの活動紹介

○体験コーナー

- ・子どもから大人まで楽しめる簡単な作品づくりなどを体験

○ミニステージ

- ・いろいろな楽器演奏や歌、ダンスなど
- ※一部の体験コーナーは有料です。また、人数制限のある体験コーナーもあります

健康フェスタ 2008

健康課 内線 387

今年度から健康づくりの拠点である保健センターで実施することになりました。

◇テーマ

- ・子育てって、ステキな愛
 - ・メタボ撃退、みのかも元気
- 『保健センターから健康づくりをはじめましょう』

◇内 容

○母子コーナー

- ・手作りおもちゃの配布
- ・ピエロのバルーンプレゼント
- ・食育紙芝居
- ・妊婦体験
- ・キャプテンキッドゲーム

○メタボリックシンドローム 予防コーナー

- ・部位別体脂肪測定
- ・血管年齢チェック
- ・栄養チェック『食事と運動』

○医師・薬剤師相談コーナー (9日午後・10日)



○歯科コーナー

- ・歯科健診(10日のみ)
- ・石膏マスコット配布

○食生活改善コーナー

- ・メタボ予防「お弁当バイキング」
(10日のみ)

※参加希望などの詳細については、健康課へ

○鍼灸体験・難病コーナー

○移動採血車による献血 (10日のみ)

平成19年度 美濃加茂市消防団表彰者 (敬称略)

◎消防庁長官表彰

退職報償 (銀杯2号)	元第6分団	分団長	小森利幸
	前第7分団	分団長	莊加俊英

◎岐阜県知事表彰

退職消防団員報償	元第4分団	分団長	酒向俊文
	元第2分団	分団長	森川英司
	前第7分団	副分団長	柴田健司
	前第7分団	班長	平野雅道
特別功労章	本部	団長	尾石文雄
功労章	第1分団	分団長	梅村昌史
	第8分団	分団長	櫻井貴也
	第2分団	班長	西田幹郎
	第7分団	団員	朝日克人
消防団員優秀家族賞	第7分団	市原昭徳 (妻) みさと	
	第7分団	朝日克人 (妻) 明子	

◎岐阜県消防協会長表彰

勤労章 (20年)	音楽隊	分団長	犬飼稔
功績章	第3分団	分団長	大野博文
	第6分団	分団長	渡辺博也
	第2分団	副分団長	渡辺修
	第7分団	副分団長	浅井貝太
	第8分団	副分団長	酒向信幸
	第1分団	部長	板津広行
	第7分団	部長	柴田敦史
	第7分団	班長	天池友和
	第8分団	班長	小栗聡
	第2分団	団員	清水浩三
	第2分団	団員	若宮貴行
	第2分団	団員	日比野正

◎中濃振興局長表彰

功労章	第3分団	分団長	大野博文
	第2分団	分団長	藤木秀徳
	第6分団	分団長	渡辺博也
	第7分団	分団長	朝日直樹

◎中濃ブロック消防協会長表彰

功績章	第3分団	副分団長	西田吉文
	音楽隊	副分団長	森賢治
	第2分団	部長	大前智秋
	音楽隊	部長	武田篤
	第1分団	班長	板津憲治
	第1分団	班長	斉藤智也
	第2分団	班長	榊原宏
	第5分団	班長	間宮幸也
	第1分団	団員	中島啓太
	第2分団	団員	松山祐也
	第2分団	団員	渡辺昌三
	第3分団	団員	阿部豪
	第3分団	団員	酒向克明
	第4分団	団員	久保田智
	第5分団	団員	中島晴紀
	第5分団	団員	森睦国
	第5分団	団員	藤吉祐一
	第6分団	団員	若井徳史
	第6分団	団員	遠山敦士

功績章	第7分団	団員	後藤正樹
	第7分団	団員	石原慎一
	第7分団	団員	市原健司
	第7分団	団員	三輪一寿
	第8分団	団員	田口治由

◎美濃加茂市長表彰

勤続章 (20年)	音楽隊	分団長	犬飼稔
勤続章 (10年)	第1分団	分団長	梅村昌史
	第2分団	団員	大畑雅也
	第6分団	団員	福田慎一
	第6分団	団員	村井昌丸
	第6分団	団員	小森勝也
	第7分団	団員	坂本竜
	第7分団	団員	後藤公章
	音楽隊	団員	櫻井伸幸
	音楽隊	団員	天春昌巳
	音楽隊	団員	長谷部晶子
	第3分団	副分団長	西田吉文
	第2分団	部長	大前智秋
	第1分団	班長	板津憲治
	第1分団	班長	斉藤智也
功績章 (5年)	第2分団	班長	榊原宏
	第5分団	班長	間宮幸也
	第1分団	団員	渡辺英司
	第1分団	団員	渡辺智雄
	第1分団	団員	中島啓太
	第1分団	団員	高島智博
	第2分団	団員	奥野弘基
	第2分団	団員	池尾貢司
	第3分団	団員	阿部豪
	第3分団	団員	酒向克明
	第4分団	団員	久保田智
	第4分団	団員	三浦健
	第5分団	団員	中島晴紀
	第5分団	団員	森睦国
	第5分団	団員	藤吉祐一
	第6分団	団員	福田唯史
	第6分団	団員	井上栄介
	第6分団	団員	井戸康德
	第6分団	団員	井戸啓博
	第7分団	団員	清水弘
	第7分団	団員	石原成章
	第7分団	団員	長谷川英樹
	第7分団	団員	柴田猛
	第7分団	団員	三輪一寿
	第8分団	団員	田口治由
	第8分団	団員	杉本友一
	第8分団	団員	杉山浩也
	音楽隊	団員	林友広

◎美濃加茂市消防団長表彰

優良分団 第1分団
表彰章 (3年) 38人

文化の森からの お知らせ



みのかも文化の森 28・1110

〒505-0004 蜂屋町上蜂屋3299-1



2月の休館日…毎週月曜日(11日は開館)・12日(火)・26日(火)
※はがきの場合は、1枚につき1講座で申し込みください

■森のコンサート

●「新春ソプラノコンサート」

文化の森から、ちょっと早いバレンタインプレゼント。

◇と き 1月26日(土)

午後2時開演

(午後1時30分開場)

◇出 演 金光 順子さん
(歌)

加藤 清美さん

(キーボード)

◇定 員 200人

◇入場料 無 料

■アートな1日講座

●フィギュアをつくろう

小さなフィギュアをつくります。

◇と き 1月27日(日)

午後1時～4時

※開始時刻30分前から受付

◇定 員 20人

◇参加料 600円

※エプロンをお持ちください

■暮ラシカル道具展 08

関連講座

「わらぞうりをつくろう」

わらを使って、昔の履物「わらぞうり」づくりに挑戦してみましよう。

◇と き 2月2日(土)

午後1時～4時

◇定 員 10人

(小学校3年生以上)

◇参加料 100円

◇申込み 1月20日(日)まで

■森の朗読会

みのかも「声のドラマ」の会による朗読会です。

◇と き 2月16日(土)

午後2時～3時

◇定 員 120人

◇参加料 無 料

■くらし体験講座

●まゆびなづくり

色とりどりに染めたまゆで、おひなさまを作ります。

◇と き 2月16日(土)

午後1時～3時

◇定 員 30人

◇参加料 500円

◇申込み 1月19日(土)～
2月3日(日)

事前
申込み



●ひなかざり

まゆの家におひなさまを飾ります。

◇と き 2月16日(土)～
3月2日(日)

午前9時～午後4時

◇参加料 無 料 (自由見学)



■四季を食べる講座

「伝承料理の会」を講師に郷土料理を作って賞味します。

●精進料理

◇と き 2月5日(火)

午前10時～午後1時

※開始時刻30分前より受付

◇定 員 20人

◇参加料 200円

●ひなまつりのごちそう

(先干し大根の煮物と小豆飯)

◇と き 2月17日(日)

午前10時～午後1時

※開始時刻30分前より受付

◇定 員 20人

◇参加料 200円

※どちらの講座もエプロン・三角きんをお持ちください

■特別講座

●「がんどうち」

少し昔、近所の家のひな人形を見て回りながらお菓子をもらって歩く「がんどうち」という行事がありました。当日は文化の森で「がんどうち」を行います。

◇と き 2月23日(土)

午前10時～正午

◇定 員 15人

(3歳以上の子ども)

◇参加料 400円

◇申込み 1月26日(土)～
2月9日(土)

※定員に余裕のある場合に限り、講座当日先着順に受け付けしますので事前にお問い合わせください



事前申込みの行事

直接またははがき(必着)に住所・氏名・電話番号・講座名を記入の上、文化の森へ

※電話・FAX・メールでの受け付けは行いません

※申し込み多数の場合は抽選となります

市読書サークル協議会

読書交流会

読書が好きな人同士の輪を広げる良い機会です。本が好きな人、テーマブックや作者に興味のある人は気軽にご参加ください。

- ◇と き 2月9日(土)
午前9時30分～11時30分
- ◇ところ 中央図書館
- ◇内 容 テーマブック『バッテリー』(あさのあつこ/著)について、感想や考えを語り合います。
- ◇申込み 直接または電話で中央図書館へ



中央図書館 25・7316

らいふらいふ

2月

■中央図書館 25・7316

◎2月の休館日

1月28日(月)～2月1日(金)、
毎週月曜日、17日(日)、27日(水)

◎おはなしランド

- ◇と き 毎週土曜日
午後1時30分～2時
- ◇ところ 1階児童コーナー

◎おひざでござろ

- ◇と き 2月13日(水)
午前10時30分～11時
- ◇ところ 1階児童コーナー



■東図書館 26・3001

◎2月の休館日

1月28日(月)～2月1日(金)、
毎週金曜日、17日(日)、27日(水)

◎にじのおはなし広場

- ◇と き 毎週土曜日
午前11時～11時30分
- ◇ところ 1階おはなしの部屋



『石見銀山』

世界史に刻まれた日本の産業遺産

田中 琢/監修 北田 英治/写真 平凡社

人類共通の宝、世界遺産。自然環境と共生しながら歩んできた歴史と文化を美しい写真とともに紹介しています。その世界遺産を未来に引き継ぐための地域の皆さんのまちづくりにも注目。

『日本を降りる若者たち』

下川 裕治/著 講談社

日本で集中的に働き、お金をためてタイなどに長期滞在する若者が増えているそうです。そのきっかけは、旅、ワーキングホリデーなど人それぞれですが、彼らがこういう生き方を選んだ理由とは何なのでしょう？



新着図書
の
ごあんない

◎一般書

◎児童書

ゆびでおはなし 『くるくるさんぽ』

梅田 俊作(うめだ しゅんさく)・
佳子(よしこ)/作
新日本出版社

「くるくる」語感だけでなく、絵を指でなぞるおもしろさを提案している絵本です。



『フィアボ』

おはなしのすきなまっかなさかな

マイケル・グレイニエツ/作
ほその あやこ/訳
ポプラ社

フィアボはおとぎ話を上手に語る人気者でした。ところが黄色い魚と出会ってから、途端に無口になった。フィアボに一体何が起きたのでしょうか。

